

# 考動・躍動・感動

## 集団行動を通して身につけてほしいこと

### (集団行動の目的)

- 1 集団行動の主な行動様式を身に付けさせる。
- 2 集団の約束やきまりを守って行動させる。
- 3 機敏かつ的確に行動させる。
- 4 互いに協力して自己の責任を果たさせる。
- 5 リーダーの指示によって行動させる。

(『集団行動の始動の手引き』 愛知県教育委員会発行より)



体育の授業では、体育祭に向けての練習がスタートしました。まずは開閉会式の隊形への入場や準備運動（ラジオ体操）、それぞれの号令に合わせての動きなどの練習から始めています。

「つまらないな～。」

「小学校でもやったからできるのに・・・。」

「早く自分の出場する種目の練習をしたいな～。」

と感じながら練習している人もいるでしょう。しかし、先生はこういったいわゆる『集団行動』こそが、行事を引き締め、よりよいものにしていく重要なものだと思っています。だからこそ、時には厳しい口調で叱るのです。上に、集団行動の目的を載せました。もちろんその時・その場を引き締まったものにする 것도大切ですが、文章を読んで分かるように、集団行動はその時だけでなく、学校生活（日々の生活）の中でもとても重要なものなのです。何か災害が起こったとき、集団行動がきちんとできる・指示が素早く正確に行き渡る地域・集団は、被害が少なかったという実例もあるそうです。



体育祭まで2週間あまりです。自分が出場する競技の練習に必死に取り組む・クラスみんな  
で声をかけ合って協力することはもちろんですが、行進や号令など集団行動に対してもねらい  
を理解して取り組んでいきましょう。

### 【☆みんなのキラリ☆】

金曜日の昼放課から、早速、各クラスでの練習が始まりました。担任の先生に頼らずに、自分たちで声をかけ合って練習しているクラスもありました。とても素晴らしいことだと思います。他のクラスの様子を見て、「自分たちもやろう！」と意気込みを新たにしたクラスもあったかと思います。時間を有効に使い、自分たちでどンドン声をかけ合って練習していきましょう。